

記入例

放射性炭素年代測定試料カード（象牙全形牙登録申請用、1本から2ヶ所採取）

株式会社加速器分析研究所 白河分析センター

TEL : 0248-21-1055 FAX : 0248-21-1057 E-mail : office@iaa-ams.co.jp

<p>試料名（測定結果報告書にこの試料名を記載します）</p> <p>以下の「象牙の名称」と「試料採取部位」の組み合わせで決まります。</p> <p>① 複数本測定する場合の象牙の名称：<u>象牙 A</u></p> <p>象牙1本の場合は記載不要。複数本測定する場合は、「A」、「B」、や「1」、「2」などとして識別。</p> <p>② 試料採取部位</p> <p>1ヶ所目：<u>内側</u>・外側根元（左の2つから選択）</p> <p>2ヶ所目：外側根元・<u>外側根元より 20 cm</u>（左の2つから選択。必要な場合は下線部に根元からの距離を記入）</p> <p>測定結果報告書での記載例：「象牙（内側）」、「象牙 A（外側根元）」など</p>
<p>試料採取年月日・採取者名</p> <p>○年△月×日、採取者●●▲▲</p>
<p>象牙を入手した年代などの情報（わかる範囲で）</p> <p>昭和○○年頃に入手した。</p>
<p>象牙から粉末試料を採取した部位に関する注意点（付着物、塗布物、詰め物など）</p> <p>歯髄腔（象牙根元側の空洞）内側の表面には何か汚れがあったが、表面を削り取った際になくなった。外側は磨かれた状態で、特に付着物などはない。</p>
<p>測定依頼者（象牙所有者）</p> <p>氏名： ●●▲▲ （測定結果報告書表紙にこちらのお名前を記載します）</p> <p>住所：〒○○○-×××× ○県△市×町○-△△</p> <p>電話：○○○-△△△-×××× Eメール：○○○@△△.××.jp</p>
<p>試料・分析の問い合わせに対応される方（上記依頼者と異なる場合）</p> <p>氏名：</p> <p>住所：〒</p> <p>電話： Eメール：</p>
<p>納品・請求先情報（上記依頼者と異なる場合）</p> <p>宛名：</p> <p>住所：〒</p> <p>電話： Eメール：</p>

* 試料名、依頼者等の情報は必ずご記入下さい。

* 記載して頂いた情報は、分析作業、報告書作成、納品等の際に参考にさせていただきますが、それ以外には使用しません。

(2024年5月作成)